

平成 27 年 3 月 吉日

委員各位

公益社団法人 日本材料学会
X線材料強度部門委員会
委員長 栗村 隆之

第 176 回 X 線材料強度部門委員会の御案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領にて第 176 回 X 線材料強度部門委員会を開催いたします。
何かとご多忙の時期かと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜ります
ようお願い申し上げます。

なお、準備の都合上、誠に恐縮ではございますが、3 月 20 日（金）までに
Email または同封の FAX 用紙にて出欠のご回答をお願いいたします。

敬具

記

日時：平成 27 年 4 月 17 日（金）10:00～16:35

場所：日本材料学会 3 F 会議室 (<http://www.jsms.jp/>)

(〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 Tel:075-761-5321)

ビジネスミーティング（10：00－11：45）

議事項目

1. 前回議事録確認（日下）
2. 報告事項
 - 1) 企画事業委員会（小栗）
 - 2) H26 年度委員会事業報告・会計報告（八代、小栗）
 - 3) 編集委員会（日下）
 - 4) 日本材料学会第 64 期総会講演会 O S 準備状況（伊藤、角谷）
 - 5) 第 49 回 X 線シンポジウム準備状況（八代、栗村、日下）
 - 6) 第 177 回 X 線委員会準備状況（菖蒲、三木）
 - 7) 材料 WEEK 準備状況（栗村、八代）
 - 8) 第 52 回 X 線討論会準備状況（松英、王、日下）
 - 9) その他
3. 審議事項
 - 1) 部門委員会賞の推薦と日程（栗村）
 - 2) 小委員会活動
 - ① X 線利用者支援（三木）
 - ② 二次元検出器（坂井田）
 - 3) 研究関連情報
 - ① 中性子（西田）

- ② 放射光 (橋本)
- ③ 回折弾性定数 DB (王)
- 4) 委員異動 (松英)
- 5) その他

昼食休憩 (11 : 45 - 12 : 40)

4. 表彰式及び記念講演 (12 : 40 - 13 : 35)

4-1. <12 : 40 - 12 : 45>

表彰式

4-2. <12 : 45 - 13 : 35>

平成 26 年 X 線材料強度部門委員会業績賞 (研究)

「放射光白色 X 線を用いたエネルギー分散法による
内部き裂先端近傍のひずみ評価」

柴野 純一氏 (北見工業大学)

休憩 (13 : 35 - 13 : 45)

5. 一般講演 (13 : 45 - 16 : 50)

テーマ : 2 次元検出器と可搬型の X 線応力測定装置の現状

5-1. <13 : 45 - 14 : 15>

リガク :

二次元検出器を搭載した可搬型 X 線応力測定装置の開発 (根津 暁充
氏)

5-2. <14 : 15 - 14 : 45>

ブルカー・エイエックスエス :

2 次元 X 線検出器と多目的 X 線回折計を組み合わせた多様な残留応力
解析手法 (森岡 仁氏)

5-3. <14 : 45 - 15 : 15>

パルステック :

$\cos \alpha$ 法によるポータブル型 X 線残留応力測定装置、活用事例と新たな
可能性 (内山宗久氏)

休憩&デモ (15 : 15 - 15 : 35)

5-4. <15 : 35 - 16 : 05>

プロト : 並傾法による測定が可能な超小型 X 線回折式残留応力測定器・
mXRD について (仮) (鹿島康稚氏)

5-5. <16 : 05 - 16 : 35>

IHI 検査計測 : X 線応力計測による現地計測の実際と活用法
(高久泰弘・郡 亜美・中代雅士)

以上